

2020年6月28日開催予定 ホーリネス弾圧記念聖会 中止のお知らせ

「聖徒たちにひとたび伝えられた信仰のために戦う」(ユダの手紙3節)

ホーリネス弾圧同志会 諸教団御中

主の聖なる御名を心から賛美いたします。

毎年6月末に開催されるホーリネス弾圧聖会は、国家弾圧を受けた信仰の先達を覚えつつ、今を生きる信仰者がどうあるべきか学び、その信仰のあり方を再点検する大変重要な機会であります。しかしながら新型コロナウイルス感染リスクを鑑み、今年度の弾圧記念聖会の開催を中止することを決定いたしました。

新型コロナウイルス感染拡大により、大部分の諸教団、諸教会は、3月～5月の期間、教会に集まる形での礼拝等の自粛を余儀なくされました。新型コロナウイルス感染は、5月15日現在、終息傾向も見えておりますが、首都圏は依然予断を許さない状況にあります。今後、緊急事態宣言が解除されても、不特定多数の参加が見込まれる聖会を開催するのは時期尚早と判断いたしました。

尚、今年度のチラシは既に各教団に送付済です。聖会は行われませんが各教会でチラシを配布下さり、戦時下に起こったホーリネス教会への弾圧について、弾圧記念日である6月26日や、その前後の主日礼拝等で覚えていただくことをよろしくお願いします。

来年度は、2021年6月27日(日)にウェスレアン・ホーリネス教団淀橋教会を会場に第29回ホーリネス弾圧記念聖会開催する予定です。来年こそ皆で集い、共に聖会の恵みにあずかりたいと心から願っております。どうかそのために今からお祈りください。

大きな試練の中にありますが、敬愛する皆様の上に主の助け、慰め、支えが豊かにありますようにお祈りいたします。

「マジでこれからヤバイから(ー)」

ホーリネス 第29回 弾圧記念聖会

聖徒たちにひとたび伝えられた信仰のために戦う
ユダの手紙3節・使徒行伝2:17

●講演会 [3:00pm-4:30pm.]

講演者
森島 豊師
(もりしま ゆたか)
1949年生まれ、青山学院大学神学博士、本学学長兼主任(1992) 母方の祖父が戦中ホーリネス牧師、祖母は父の牧会するバプティスト教会で育ち、戦後新教会で神学生時代を過ごし、日本基督教団長老会に加入して宣教師として伝道に生きる。戦中弾圧で奮闘、戦後20年が経たぬ間に伝道員、伝道員長とそれを超える神学研究が注目されている。著書と翻訳のキリスト教書籍は青年の学生に人気。
夕食献金(無料)4:50pm-

●テーマ
人権の危機と教会ができること

●聖会 [5:45pm-7:15pm.]

立読者
永澤 セツ子姉
(ながさわ せつこ)
1958年生まれ、子どもの頃から礼拝ホーリネス教会(現・ウェスレアン・ホーリネス弾圧記念聖会)に通い、母国に帰るまでの帰国準備期間の半年間、福地による礼拝を通して愛(1968年) 聖徒に愛を、(1972)は福音に愛を伝えた。

講師
岡本 伸之師
(おかもと のぶゆき)
1958年礼拝生まれ、教会学校から専攻、19歳で受洗する。中央大学神学専攻、東京聖書学院で学んだ後、ある都市で30年間の教会、有教会の福地(1972)聖徒に、福地で聖徒とした。大船高島牧師家流の太子を引き取り育てている。現在、基督聖徒協理者、東海聖書神学協理者。

2020.6.28(日)

ウェスレアン・ホーリネス教団
会場 **淀橋教会**
〒189-0023 東京都淀川区1-17-8
Tel.03-3368-9165

〒189-0023 東京都淀川区1-17-8
淀橋教会
TEL.03-3368-9165

共賛成 ウェスレアン・ホーリネス弾圧同志会 諸研究機関 日本ホーリネス教団 協賛 基督教福音 日本福音教団 福音有光教会

ホーリネス弾圧聖会委員長 山崎 忍

委員会一同

2020年5月16日